平成 28 年 10 月 31 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 リ プ ロ セ ル
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　横山　周史
（コード番号：4978）
問合せ先　取 締 役 Ｃ Ｆ Ｏ　臼井　大祐
（TEL.045-475-3887）

Cell Innovation Partners Ltd.による他家・細胞医薬品開発ベンチャー Promethera Biosciences SA への出資実行に関するお知らせ

当社の100%子会社であるRCパートナーズ株式会社と新生企業投資株式会社が共同出資にて設立したCell Innovation Partners Limited（以下、「CIP」）がCell Innovation Partners, L.P.を通じ、肝疾患を対象とした他家・細胞医薬品の開発を行うPromethera Biosciences SA（以下、「Promethera」）（本社：モン・サン・ギベール、ベルギー、CEO：John Tchelingerian）へ、パイプラインの臨床開発を目的とした総額10百万ユーロの調達において、1百万ユーロの投資を行ったことをお知らせいたします。

＜以下、CIPのニュースリリース（http://www.cell-ip.com/images/161031_Promethera_J_final.pdf）より＞

本調達では、既存投資家の欧州バイオベンチャーキャピタル大手Vesalius Biocapital（所在地：ルクセンブルク）、三井グローバル投資（所在地：東京）、ドイツ大手製薬CVC Boehringer Ingelheim Venture Fund（所在地：インゲルハイム・アム・ライン、ドイツ）など8社に加え、三菱UFJキャピタル（所在地：東京）、再生医療製品等の開発を行っている韓国の事業会社LifeLiver（所在地：ソウル、韓国）も新規投資家として出資を行っています。

Prometheraが開発を行っている他家・細胞医薬品HepaStemは健常人ドナーの肝組織由来の肝前駆細胞です。これまでの治験で安全性は確認されており、現在欧州で希少疾患である尿素サイクル異常症を対象としたPhase 2の治験で有効性の検証を進めており、日本においても現在PMDAと治験実施に向けた協議を進めています。

尿素サイクル異常症は先天的な異常により肝臓でアンモニアを尿素に分解することができない希少疾患です。健常人の場合生体内で発生する有害なアンモニアは肝臓の尿素合成経路の酵素によって無害な尿素に分解されます。尿素サイクル異常症の患者はこの酵素に遺伝的な欠損が生じているためアンモニアを尿素に分解することができません。その結果、血中のアンモニア濃度の上昇が中枢神経障害を引き起こし、死亡することも珍しくない重篤な疾患です。現在根本的な治療法は肝移植しかないとされています。

HepaStemの特徴は肝移植と異なり1人のドナーから多数の患者を治療できることです。健常人ドナーの肝組織から単離、精製、培養して製造されるHepaStemは、入手が限られる健常人ドナーの肝臓を有効に活用することができます。

また尿素サイクル異常症以外にも有効な治療法がないとされる重篤な肝疾患への効果が期待されており、Prometheraは慢性肝不全の急性憎悪（ACLF）を対象としたPhase 2を開始し、現在患者リクルーティングを行っています。

CIPは日本での臨床開発支援を通じPrometheraの成長を支援するとともに、引き続き再生医療ベンチャーへの資金供給を通じ再生医療の実用化に貢献して参ります。

Promethera Biosciences SAの概要：
設立：　　2009年
事業内容：　　他家・細胞医薬品HepaStemの開発

本社所在地：　モン・サン・ギベール、ベルギー
CEO：　John Tchelingerian
URL：　http://www.promethera.com/

Promethera社の尿素サイクル異常症を対象とした治験計画概要：
URL：　https://clinicaltrials.gov/ct2/show/NCT02489292?term=Promethera&rank=3

以　上